

女性専用車両導入実験について

実施期間

平成 20 年（2008 年）8 月 18 日（月）から 9 月 12 日（金）までの平日 20 日間

導入実験を行う理由

「女性専用車両の導入実験について」札幌市営企業調査審議会において審議が行われ、実験を行う旨の意見をいただいたためです。

今後の実施の是非について

今回の導入実験のアンケート調査結果等を総合的に判断し、導入が可能か検討いたします。

実施時間帯

始発から 9 時 00 分まで

ラッシュ時間帯において女性専用車両を時間指定した場合、すでに乗車している男性のお客様が車両を移動しなければならない状況を避けるためです。

実施路線：南北線

南北線は、過去 4 年間において、痴漢発生件数が最も多いこと、東西線はホーム柵の設置工事（平成 20 年 9 月～平成 21 年 3 月）があること、東豊線は 4 両編成と車両数が少なくお客さまへの影響が大きいことから、南北線で導入実験を行います。

女性専用車両の位置

- ・真駒内行：一番前の車両 1 両
- ・麻生行：一番後ろの車両 1 両

麻生行では、先頭車両側にお客さまの乗降が集中しており、特にさっぽろ駅では、JR 側からのお客さまが大変多く階段付近が混雑すること、中間車両については、大通駅で他線へ乗り換えるお客さまで混雑することから、一編成のうち比較的混雑率の低い車両に設定いたしました。

女性専用車両に乗車可能な方

女性のお客さま、小学生以下の児童、お身体の不自由なお客さま

「お身体の不自由なお客さま」とは、車いすをご利用のお客さま及び視覚に障がいのあるお客さまなど身体障がい者手帳を所持しているお客さまを想定しております。

女性専用車両に男性のお客様が乗ることについて

任意によるものなので、拒否することはできません。男性のお客様のご協力をお願いいたします。

このため、男性のお客さまが乗車されましても、乗務員が直接注意を行うことはありませんが、案内放送によりご協力の呼びかけを行います。

お客さまへの周知

- ・女性専用車両の位置を明確にするため、車両側面、窓ガラス、連結部に表示ステッカーを貼付します。
- ・地下鉄各駅、車両にポスターを掲出し、南北線(大通、さっぽろ駅は全線)各駅では、改札口付近に別途ポスターを掲出します。
- ・南北線各駅のホームに警備員を配置し、乗車位置床面に女性専用車両案内シートを設置します。

アンケート調査等の実施

導入実験期間中にアンケート調査を行い、要望等ご意見の集約を行います。

<お問い合わせ先>

【交通局高速電車部業務課】(電話 011-896-2742、011-896-2743、011-896-2744)